

食中毒事件発生情報 第4号

○広島市で食中毒が発生しました。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
6/14	広島市中区	飲食店	食事	カンピロバクター	当該施設が6月2日に提供した食事（白レバーのたたき（鶏：低温調理品）、レバ刺し（豚：低温調理品）、よだれ鶏、牛すじ煮込み、串カツ等）を喫食した1グループ18名中8名が6月3日から6月7日にかけて、下痢、発熱、腹痛等を発症。患者便及び参考品の食品からカンピロバクターを検出。
6/17	広島市中区	飲食店	食事	カンピロバクター	当該施設が6月7日に提供した食事（鶏レバ刺し（加熱食肉製品）、若鶏の唐揚げ、刺身6種盛り（魚）、モツ煮込み、だし巻き玉子等）を喫食した1グループ3名中3名が6月9日から6月10日にかけて、腹痛、下痢、嘔吐、発熱等を発症。患者便からカンピロバクターを検出。

○令和元年6月1日から令和元年6月30日までに次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
6/3	山口県下関市	飲食店（旅館）	食事	ノロウイルス	当該施設が提供した食事を喫食した16グループ144名中33名が嘔吐、発熱、下痢、腹痛等を発症。
6/4	秋田県鹿角市	家庭	イヌサフラン	植物性自然毒	自宅の敷地内に自生していた山菜を調理・喫食した1名が嘔吐、腹痛、下痢等を発症。ギボウシ（ウルイ）と誤認して採取したイヌサフランを喫食したと推察される。
6/5	兵庫県明石市	飲食店	食事	腸管出血性大腸菌0157	当該施設が5月25日に提供した食事を喫食した6名が腹痛、下痢、発熱等を発症。患者便から腸管出血性大腸菌0157を検出。
6/9	静岡県浜松市	飲食店	サンドイッチ弁当	ノロウイルス	当該施設が6月5日に提供したサンドイッチ弁当を喫食した1グループ19名中17名が下痢、腹痛、嘔吐等を発症。患者及び従事者便からノロウイルスを検出。
6/21	宮崎県日南市	魚介類販売店	魚（シイラ）	ヒスタミン	当該施設が6月19日に納入した魚（シイラ）を保育園の給食で喫食した226名中52名が発赤、発疹、下痢、舌のしびれ等を発症。提供された魚（シイラ）の揚げ物及び未調理原材料の魚（シイラ）からヒスタミンを検出。
6/25	京都府京都市	飲食店	玉子サンド	黄色ブドウ球菌	当該施設で調理された玉子サンドを喫食した幼稚園の園児及び職員237名中72名が嘔吐、下痢等を発症。従事者の手指、器具及び患者便から黄色ブドウ球菌を検出。

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

● 広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）〔電話：241-7437〕